

「ジョギング教室」で地域へ貢献

当社陸上部の選手・スタッフ4名が講師となって、大人から子どもまで幅広い年代の方々約40名を対象に「ジョギング教室」を開催しました。

このイベントは、明治安田生命保険相互会社 北九州支社主催の『みんなの健康プロジェクト』との提携企画であり、正しいフォームでの走り方や身体ケア、シューズの選び方等を説明し、参加者のみなさまの健康増進に繋がるお手伝いをしました。

イベント中、沢山の方々から「黒崎播磨の陸上部を応援している。」とのお声を頂き、励みになりました。

今後も良き企業市民として、地域のみなさまのご期待・ご声援に添えていけるよう活動してまいります。



シューズの選び方講座



正しいフォームの指導風景

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬開催
剰余金の配当の基準日	○期末配当実施の場合……3月31日 ○中間配当実施の場合……9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ (https://www.krosaki.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京（第一部）・福岡
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
照会先	☎0120-782-031 受付時間/土・日・祝日を除く 9:00~17:00 インターネットホームページURL https://www.smtb.jp/personal/agency/

■株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記のお問合せ先にご連絡ください。

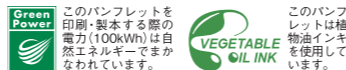
■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、日本証券代行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しています。

お問合せ先 ☎0120-707-843
(受付時間/土・日・祝日・年末年始を除く9:00~17:00)

黒崎播磨株式会社 (証券コード:5352)
〒806-8586 北九州市八幡西区東浜町1番1号

URL:<https://www.krosaki.co.jp/>
TEL.093-622-7224
FAX.093-622-7200



株主のみなさまへ

第129期のご報告

2019年4月1日から2020年3月31日まで

ごあいさつ

代表取締役社長

江川 和宏



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。第129期は、世界経済の減速や自然災害の影響もあり、誠に残念ながら、売上・利益両面で前年度を下回る経営成績となりました。

現在、当社グループを取り巻く事業環境は先行き不透明な状況となっておりますが、耐火物製造・施工の技術を一貫して提供する「世界第一級の鉄鋼用総合耐火物メーカー」として、成長軌道への復帰とさらなる飛躍に向けた経営基盤の強化を積極的に推進してまいり所存です。

耐火物事業の主要顧客である鉄鋼業界は世界的には成長を続けておりますが、国内では、人口減少や、輸出市場における競争激化による鉄鋼生産の伸び悩みもあり、耐火物の需要拡大は見通しがたい状況にあります。こうした状況下、当社といたしましては、国内において設備投資や創意工夫によるコストダウン、収益性向上を通じた利益の確保に取り組み、海外ではファンダメンタルズが堅調なインドに加え、全世界の市場向けに、それぞれの地域に最適な品種別拡販戦略を果敢に実行することで、耐火物事業のさらなる収益拡大を目指してまいります。

ファーンレス事業においては、材料・施工一体で、老朽化した製鉄設備の整備・更新に着実に対応するとともに、工業炉分野における省エネ等の高い技術力を積極的に維持・発展させてまいります。

セラミックス事業においては、情報通信技術の発展に伴い半導体・電子部品の需要拡大が見込まれる中、それに対応できる能力増強・品質向上投資を含め、世界の技術革新を支える生産体制を確立させてまいります。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による急激かつ大幅な景気悪化が進む状況下、当社は、各種施策推進による収益拡大を目指し、株主のみなさま、顧客、従業員、パートナー企業等のすべてのステークホルダーとの健全な関係を基軸に、事業を発展させてまいりたいと考えております。

株主のみなさまにおかれましては、今後さらなるご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

トピックス

2019年度

海外事業の展開状況

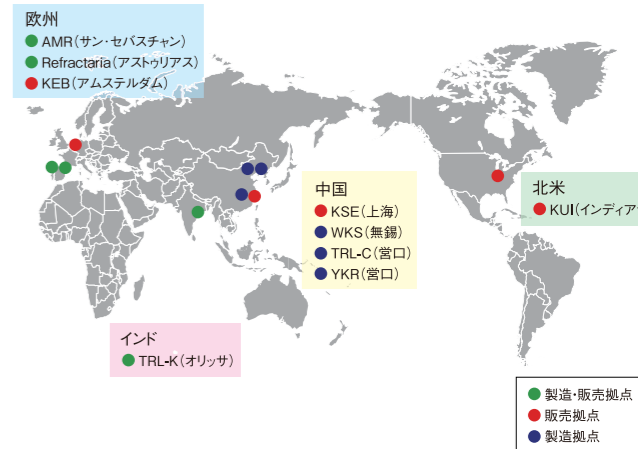
当社では2020年中期経営計画において、海外事業展開を積極的に推進しています。

海外売上高は2018年度から2期連続で500億円を超え、2019年度の海外売上高比率は過去最高の37%となりました。

海外事業の中核を担うインドTRL社では、品質向上・能力増強に向けた投資を積極的に推進しています。2020年度は連続鋳造用ノズル工場の完工を予定しており、これによりTRL社では主要耐火物製品すべての生産が可能となります。

欧州では、2018年11月に買収したスペインRefractaria社と、同AMR社とのシナジー効果が順調に発揮されたこともあり、2019年度の欧州エリア売上高は前期に比べ増収となりました。鉄鋼向けだけでなく、セメント・非鉄金属向け製品の販売も順調に拡大しています。

北米では、Krosaki USA Inc.にて事業を継続し、今後の業績拡大に向けた拡販を推進しています。



売上高 **1,373.9** 億円

売上高

粗鋼生産量の減少に伴う耐火物需要の減少や、ファーンレス事業での大型案件の端境期に伴う受注減等により、売上高は、前期に比べ3.5%減収の1,373億95百万円となりました。

営業利益 **93.8** 億円

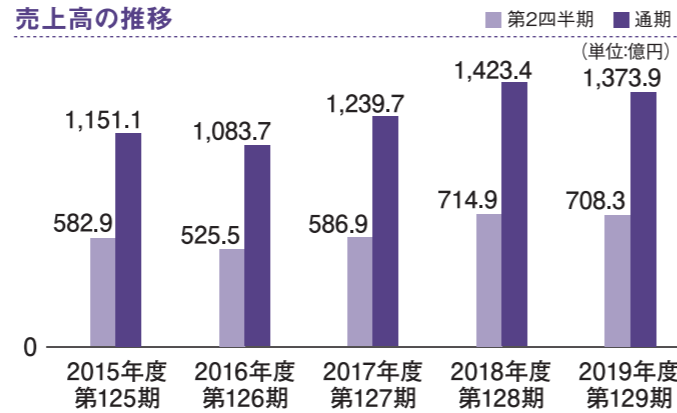
経常利益 **97.6** 億円

親会社株主に帰属する当期純利益 **64.4** 億円

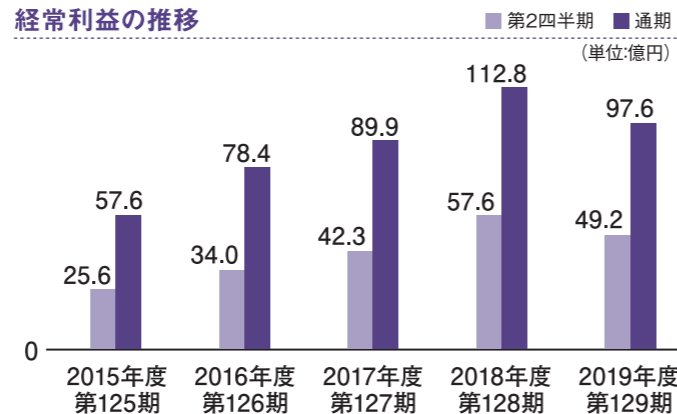
利益

売上高の減少等により、営業利益は、前期に比べ11.0%減益の93億87百万円、経常利益は、前期に比べ13.5%減益の97億64百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ18.1%減益の64億44百万円となりました。

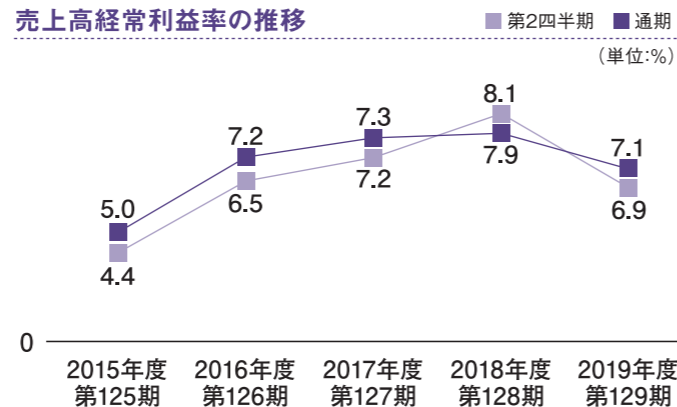
売上高の推移



経常利益の推移



売上高経常利益率の推移



耐火物事業

売上高構成比

83.2%

売上高

1,142.7 億円



粗鋼生産量の減少に伴う耐火物需要の減少等により減収増益

粗鋼生産量の減少に伴う耐火物需要の減少等により、売上高は、前期に比べ2.0%減収の1,142億78百万円となりました。為替影響、コストダウンの進展等により、利益は前期に比べ2.9%増益の69億76百万円となりました。

ファーンレス事業

売上高構成比

10.7%

売上高

147.6 億円



大型工事案件の端境期に伴う受注減等により減収減益

大型工事案件の端境期に伴う受注減等により、売上高は、前期に比べ12.6%減収の147億65百万円、利益は前期に比べ52.9%減益の8億79百万円となりました。



プッシャー式ピレット連続加熱炉

セラミックス事業

売上高構成比

4.9%

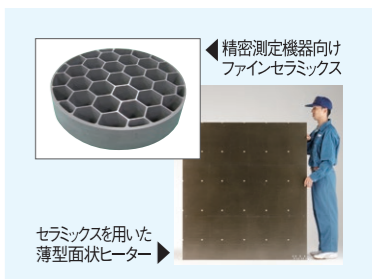
売上高

67.1 億円



主力ユーザーからの需要減少等により減収減益

主力ユーザーである電子部品業界からの需要が減少したこと等により、売上高は、前期に比べ7.7%減収の67億14百万円、利益は前期に比べ33.8%減益の7億75百万円となりました。



精密測定機器向け
ファインセラミックス

セラミックスを用いた
薄型面状ヒーター

不動産事業、その他の事業

売上高構成比

1.2%

売上高

16.3 億円



【不動産事業】

売上高は、前期に比べ7.7%減収の8億31百万円、利益は前期に比べ3.3%減益の7億6百万円となりました。

【その他の事業(製鉄所向け石灰の製造販売)】

売上高は、前期に比べ17.5%増収の8億5百万円、損益は64百万円の損失(前年同期は5百万円の利益)となりました。



当社の賃貸物件